

東海第二原発の運転延長を行わないことを求める請願

請願事項

住民の安全を守るために、運転開始から 40 年を超える東海第二原発の運転延長を認めず、廃炉にすること。

請願趣旨

2011 年 3 月に起きた福島第一原発事故の原因はいまだに不明で、事故収束の目途は立たず、事故後すでに 7 年以上を経過した現在も未だ「原子力緊急事態宣言」は解除されていません。そのような中で、日本原子力発電株式会社は、昨年 11 月、東海第二原発について、法律で定められた原子力発電の運転期間 40 年制限を超えて、さらに 20 年の運転延長を原子力規制委員会に申請しました。東海第二原発は、首都圏に最も近い原発で、150 km 圏内には西東京市も入ります。福島第一原発事故の時は、約 250 km 離れた西東京市も放射性物質で汚染されました。より近い東海第二原発で苛酷事故が起これば、福島第一原発事故以上の被害を蒙ることは明らかです。

原子炉等規制法の「40 年ルール」は、老朽化した原発の事故を防ぐための最低のルールです。住民の安全を守るために、当初のルール通りに東海第二原発の運転延長を認めず、廃炉にする意見書を国に提出することを求めます。

2018 年 9 月 日

名 前	住 所

西東京市議会議長
小幡 勝己 様

署名用紙送付先 〒202-0022 西東京市柳沢 1-4-18 柳田由紀子 問合せ TEL042-461-3246 (柳田)
集約締切日 9月17日 (月・祝)

請願団体 原発はいらない西東京集会実行委員会 市民自治井戸端会議 原発なくそう西東京市民の会
下保谷・北町・栄9条の会 みんなのNO NUKES☆西東京 にしとうきょう市民放射能測定所あるびれお